

保育対策会議2021

超少子時代の園経営を考える

～2022年4月の園児数を確保するための提言～

2021年7月29日（木）株式会社Wiz 大塚本社 大会議室にて 豊島区南大塚

タイムスケジュール 受付12:30～

第一部 13:00～13:50 (50分) 講師：株式会社こども保育環境研究所 代表取締役社長 畠山和人

園の経営・運営リスクを想定し、その対策・手法を考える

- ・状況の劇的な変化に経営者・組織は対応できるのか？

第二部 14:00～14:50 (50分) 講師：株式会社こども保育環境研究所 保育事業推進本部部長 斎木里奈

園経営・運営リスクを想定した具体的な戦略、実践事例

- ・超少子時代、乳児保育改革で園の経営・運営の基盤を強化する
- ・子育て支援の本質を見極め、持続可能な園づくりを成功させる
- ・園運営・保育・人材管理のデジタル化で、子どもの最善の利益を保障する

第三部 15:00～15:50 (50分) 講師：株式会社Wiz 教育DX事業部 GM 阿部長生

選ばれている園は始めている、園運営のデジタル化推進・強化対策

- ・働き方改革、働く環境改善、職場インターネット環境を向上させる
- ・急速なオンライン化に伴う危機管理を考える、人材へのSNS教育の具体化
- ・園児募集&人材募集・保護者対応&人材管理・業務効率を上げるための提案

第四部 16:00～16:50 (50分) 講師：株式会社こども保育環境研究所 保育事業推進本部部長 斎木里奈

2022年4月の園児数を確保するための提言

2022年度に向けた、乳児保育の具体的な改革 ～乳児1・2歳児の保育を変える～

- ・デジタル時代だからこそ、乳児保育で求めたい保育実践のポイント
- ・新入園児0～3歳の基本的な生活習慣の自立への援助を考えるポイント
- ・小学校教育への丁寧な接続は、子どもの成長のための援助と保護者育ち支援

地域の実情に応じた、自園オリジナル「子育て支援」を見極めるヒント

- ・新入園児受け入れで慌てない保育を実践するための、子育て支援の活かし方

子どもの最善の利益を保障するために必要なデジタル化、その導入の考え方

- ・園児の心身を育む保育を充実させるために必要なのは、より良い業務の効率化

日程 集合研修 2021年7月29日（木）13:00～16:50 受付12:30～

募集数 会場来場参加 : 50名様限定 ※定員になり次第締め切らせていただきます
オンライン参加 : 100名

会場 来場参加：株式会社Wiz 大塚本社4F 大会議室 豊島区南大塚2-25-15 South新大塚

参加費 お一人様12,000円（税込）

【キャンセル料について】

- ・申込受付後から開催日5日前までは代金の50%、
- 開催日4日前から当日までは全額徴収いたします。

お申込み・問合せ先 株式会社こども保育環境研究所

〒350-1320 埼玉県狭山市広瀬東1-16-34
TEL 04-2969-1550 担当 醍醐（だいご）

企画



株式会社こども保育環境研究所

協力会社



株式会社Wiz